

定 例 記 者 会 見 資 料

日時 令和5年2月16日（木）10：00～

場所 白石市防災センター2階 大会議室

1. 第29回「雛の宴展」開催について
2. 出産・子育て応援給付金
3. 新型コロナウイルスオミクロン株対応2価ワクチン接種について
4. 2月定例会への提出議案について

【記者会見の動画配信について】

記者会見の様子を記者会見終了後に動画配信させていただきます。
記者の皆さまもご理解願います。

白 石 市

第29回「雛の宴展」開催について

本イベントは、桃の節句に向けて、地元弥治郎系工人のほか、全国各地の工人が心を込めて制作した「ひなこけし」たちを展示販売しており、今年で29回目を迎えました。木肌がやさしく、ひな人形とはひと味違った、木のぬくもりいっぱいのおひなさまが勢揃いしています。表情豊かで愛らしく、「こけし」とはまた違う魅力を味わうことができる「ひなこけし」たちを、弥治郎こけし村へ足を運んでいただき、ぜひお楽しみください。また、昨年引き続き、端午の節句に因んだ作品も取り揃えておりますので、こちらも併せてお楽しみください。

1. 概要

- ①開催場所 弥治郎こけし村（白石市福岡八宮字弥治郎北72-1）
- ②開催期間 令和5年1月28日（土）から令和5年3月5日（日）
※毎週水曜日は定休日
- ③開催時間 午前9時～午後4時（入村料 無料）
- ④出品者数 約30人
- ⑤出品点数 約500点

出産・子育て応援給付金

担当：保健福祉部健康推進課

● 目的

核家族化が進み、地域のつながりも希薄になる中で、孤独感や不安感を抱える妊婦・子育て世帯も少なくなく、全ての妊婦・子育て世帯が安心して出産・子育てができる環境整備が喫緊の課題となっています。

出産・子育て応援給付金を支給することで、妊娠の届出や出生の届出を行った妊婦・子育て世帯等に対し、出産育児関連用品の購入費助成や子育て支援サービスの利用負担軽減を図ります。

併せて、伴走型相談支援を実施し、妊娠期から出産・子育てまで一貫して身近で相談に応じ、様々なニーズに即した必要な支援につなぐことで、全ての妊婦・子育て世帯が安心して出産・子育てできるように支援します。

● 内容

(1) 出産・子育て応援給付金(遡及給付分)

対象者：令和4年4月1日以降に生まれたお子さんを主に養育している方

給付内容：出産応援給付金と子育て応援給付金 計10万円

※多胎児の場合は、お子さん1人につき5万円が加算されます。

(2) 出産応援給付金

対象者：令和4年4月1日以降に白石市にて母子健康手帳交付を受けた方
(すでに出産された方をのぞく)

給付内容：出産応援給付金 5万円

(3) 子育て応援給付金

対象者：令和5年4月1日以降に生まれたお子さんを養育している方

給付内容：子育て応援給付金 5万円

※多胎児の場合は、お子さん1人につき5万円が加算されます。

● 給付方法

対象者には、それぞれのご案内、申請書類と返信用封筒を郵送します。必要事項を記入いただき、提出書類一式を返送してください。(2月20日発送予定)

● 給付の時期

3月10日までに返送いただいた分につきましては、3月中に申請があった口座に振り込みます。

新型コロナウイルスオミクロン株対応2価ワクチン接種について

担当：新型コロナウイルスワクチン接種対策室

令和4年10月からオミクロン株対応2価ワクチン接種を実施しておりますが、1月29日時点での接種率は56.54%となっております。

国の特例臨時接種期限が令和5年3月31日までとされておりますので、白石市ではオミクロン株対応2価ワクチンの未接種者約3,000人に対し、早期接種を検討いただくよう1月中旬に**個別通知（別紙参照）**で**勧奨**いたしております。

個別の勧奨通知を郵送したことにより、2月13日時点での接種率は58.76%で1月29日時点と比較し671人増加しております。

現在、ホワイトキューブの集団接種会場のほかに、市内6か所の医療機関で個別接種も3月31日まで実施いたします。

引き続き早期接種の勧奨については、広報しろいし3月号同封チラシ及びホームページへ掲載し市民への周知を行ってまいります。

【参考】

※オミクロン株対応2価ワクチン接種状況（2月13日時点）

10代	39.14%
20代	30.98%
30代	34.45%
40代	45.11%
50代	60.60%
60代	69.79%
70代	82.35%
80代	72.54%
90代	63.98%
100代	54.35%

第460回白石市議会定例会予定表

令和5年2月20日～3月10日（19日間）

月 日（時）	曜	区 分	摘 要	付 記
2 / 2 0 (10:00)	月	本会議 ネット中継	開 会 諸般の報告（議長） 市行政報告（市長） 会期の決定 特別委員会の中間報告 スマートインターチェンジ設置推進特別委員会 施政方針表明 第1号議案・第2号議案（人事） 説明、質疑、表決 第3号議案（専決） 説明、質疑、討論、表決 第4号議案～第40号議案（37件） 説明 【質疑通告締め切り（午後5時）】	(付託協議) 各常任委員会 議会運営委員会
2 / 2 1	火	休 会		
2 / 2 2	水	休 会		
2 / 2 3	Ⓜ	休 会		
2 / 2 4	金	休 会		
2 / 2 5	Ⓣ	休 会		
2 / 2 6	Ⓟ	休 会		
2 / 2 7 (10:00)	月	本会議 ネット中継	第4号議案～第26号議案（23件） 質疑、委員会付託省略、討論、表決 又は質疑、委員会付託 第27号議案～第40号議案（14件） 質疑、予算審査特別委員会設置・付託 【一般質問通告締め切り（午後3時）】	
2 / 2 8	火	休 会 ネット中継	予算審査特別委員会審査	議会運営委員会 (12:30)
3 / 1	水	休 会 ネット中継	予算審査特別委員会審査	
3 / 2	木	休 会 ネット中継	予算審査特別委員会審査	
3 / 3	金	休 会	常任委員会審査	
3 / 4	Ⓣ	休 会		
3 / 5	Ⓟ	休 会		
3 / 6	月	休 会	常任委員会審査	
3 / 7 (10:00)	火	本会議 ネット中継	市政に対する一般質問	
3 / 8 (10:00)	水	本会議 ネット中継	市政に対する一般質問	
3 / 9 (10:00)	木	本会議 ネット中継	市政に対する一般質問 【討論通告締め切り（正午）】	
3 / 1 0 (10:00)	金	本会議 ネット中継	常任委員会付託議案（ 件） 委員長報告、質疑、討論、表決 第27号議案～第40号議案（14件） 委員長報告、質疑、討論、表決 議提第 号 説明、質疑、討論、表決 議員派遣の件 閉会中における委員会の所管事務調査について 閉 会	

※市政に対する一般質問の日程は、質問者数の関係で1日又は2日となる場合があります。

第460回白石市議会定例会提出議案件名一覧

番 号	件 名
第 1 号議案	固定資産評価審査委員会委員の選任について
第 2 号議案	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて
第 3 号議案	専決処分の承認を求めることについて（専決第1号） （令和4年度白石市一般会計補正予算）
第 4 号議案	宮城県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び宮城県市町村職員退職手当組合同約の変更について
第 5 号議案	宮城県市町村等非常勤職員公務災害補償等認定委員会を共同で設置する地方公共団体の数の減少及び宮城県市町村等非常勤職員公務災害補償等認定委員会共同設置規約の変更について
第 6 号議案	宮城県市町村等非常勤職員公務災害補償等審査会を共同で設置する地方公共団体の数の減少及び宮城県市町村等非常勤職員公務災害補償等審査会共同設置規約の変更について
第 7 号議案	白石市外二町組合同約の変更について
第 8 号議案	白石市個人情報保護法施行条例
第 9 号議案	白石市自然環境等と再生可能エネルギー発電事業との調和に関する条例
第10号議案	白石市部設置条例の一部を改正する条例
第11号議案	白石市民バス条例の一部を改正する条例
第12号議案	白石市公の施設における指定管理者の指定の手續等に関する条例の一部を改正する条例
第13号議案	白石市地籍調査実施委員会条例を廃止する条例
第14号議案	白石市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
第15号議案	簡易給水施設補助金交付に関する条例の一部を改正する条例
第16号議案	白石市道路占用料条例の一部を改正する条例

第17号議案	白石市公共物管理条例の一部を改正する条例
第18号議案	財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例の一部を改正する条例
第19号議案	白石市材木岩公園等設置条例の一部を改正する条例
第20号議案	白石市都市公園条例の一部を改正する条例
第21号議案	こども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例
第22号議案	白石市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
第23号議案	白石市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
第24号議案	白石市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
第25号議案	白石市国民健康保険条例の一部を改正する条例
第26号議案	白石市道路線の認定について
第27号議案	令和4年度白石市病院事業会計予算
第28号議案	令和4年度白石市一般会計補正予算（第9号）
第29号議案	令和4年度白石市国民健康保険特別会計補正予算（第5号）
第30号議案	令和4年度白石市介護保険特別会計補正予算（第5号）
第31号議案	令和4年度白石市後期高齢者医療特別会計補正予算（第4号）
第32号議案	令和4年度白石市水道事業会計補正予算（第2号）
第33号議案	令和4年度白石市下水道事業会計補正予算（第2号）
第34号議案	令和5年度白石市一般会計予算
第35号議案	令和5年度白石市国民健康保険特別会計予算
第36号議案	令和5年度白石市介護保険特別会計予算
第37号議案	令和5年度白石市後期高齢者医療特別会計予算
第38号議案	令和5年度白石市水道事業会計予算

第39号議案

令和5年度白石市下水道事業会計予算

第40号議案

令和5年度白石市病院事業会計予算

令和4年度2月補正予算概要

担当：総務部財政課

令和4年度2月一般会計補正予算額は5億6,749万8千円で、累計では198億948万円となります。

今回の補正予算は、不登校特例校開校に向けた準備事業を始め、白石みらい教育基金積立金やスマートインターチェンジ整備事業など、必要な経費を計上しております。

事業別の詳細は、別紙1のとおりです。

(単位:千円)

会計名	補正前の額	補正額	総額
一般会計	19,241,982	567,498	19,809,480
特別会計	国民健康保険	12,334	3,825,784
	介護保険	△ 32,085	4,149,393
	後期高齢者医療	△ 12,965	480,724
	計	△ 32,716	8,455,901
合計	27,730,599	534,782	28,265,381

企業会計

(単位:千円)

会計名	補正前の額	補正額	総額
水道事業会計	1,145,042	△ 3,620	1,141,422
下水道事業会計	1,821,954	△ 17,986	1,803,968

※水道事業・下水道事業会計は収益的支出と資本的支出の合計値

2月補正の主な事業及び金額

一般会計

(単位:千円)

事業名	金額
○不登校特例校運営事業	31,618

[別紙1]

令和5年2月議会 記者会見資料
令和4年度2月補正予算関係
令和5年度当初予算関係

不登校特例校運営事業

担当：教育委員会学校管理課

本事業は、令和5年4月に開校いたします不登校特例校「白石きぼう学園」の運営に関する事業です。

2月補正予算においては、ICTを活用した授業を行うためのネットワーク環境整備や教室へのエアコン設置の予算を計上し、子どもたちの学習環境整備をいたします。

また、補正予算の歳入において、「地方創生支援助成金」を計上しております。これは、不登校特例校の実施など、本市が取り組む独自の教育活動に対して、公益財団法人「上廣倫理財団」より、その取り組みへの助成金として交付されたものであります。今補正予算では、その一部を不登校特例校の教育環境整備に活用するとともに、残余分を白石みらい教育基金に積み立て、次年度事業に活用することとしております。

令和5年度当初予算においては、他の学校運営に係る事業と同様の内容に加え、支援員の重点的な配置に関する予算を計上しております。

○事業概要

- 1 開校場所 白石市越河平字平合23番地1（旧白石市立南中学校）
- 2 開校期日 令和5年4月1日
- 3 開校式 令和5年4月6日（木）13時30分～
- 4 入学式 令和5年4月19日（水）10時～

○令和4年度2月補正

[歳入]

21款 諸収入 6項 雑入 1目 雑入 25,000千円

[歳出]

10款 教育費 1項 教育総務費 3目 教育振興費
02事業 一般管理的経費 31,618千円
10款 教育費 1項 教育総務費 4目 白石みらい教育基金積立金費
01事業 白石みらい教育基金 20,000千円
計 51,618千円

○令和5年度当初予算

10款 教育費 1項 教育総務費 3目 教育振興費
19事業 スクールバス運行管理事業 1,400千円

10款 教育費 3項 中学校費 1目 学校管理費
10事業 不登校特例校管理運営費 23,626千円
(うち不登校特例校 指導主事(会計年度任用職員) 14,579千円)

10款 教育費 3項 中学校費 2目 教育振興費
19事業 不登校特例校教育振興経費 2,786千円

10款 教育費 3項 中学校費 3目 学校保健費
07事業 不登校特例校一般管理の経費 327千円

令和5年度 当初予算概要

担当：総務部財政課

令和5年度一般会計当初予算は、173億9,345万円。前年度当初予算に比べ、26億7,320万円（18.2%）の増となっております。

令和5年度は、新たにスタートする市立病院事業会計への負担金や補助金、4月に開校する白石市立白石南小学校・白石南中学校の運営事業に係る経費のほか、橋梁長寿命化対策事業、スマートインターチェンジ整備事業、道の駅整備事業などに要する経費を計上しており、令和4年度と比較して、増加しております。

主な事業の詳細は別紙1から8のとおりです。

令和5年度当初予算の主要事業

一般会計等

(単位：千円)

事業名	金額
○不登校特例校運営事業 【別紙1】 ※2月補正予算とあわせて記事掲載しています。	28,139
○結婚新生活支援事業 【別紙2】	9,600
○オンライン申請システム導入事業 【別紙3】	8,000
○子育て支援事業 【別紙4】	1,839
○橋梁長寿命化対策事業 【別紙5】	1,065,500
○スマートインターチェンジ及び周辺施設整備事業 【別紙6】	599,238
○白石沖西堀線街路事業 【別紙7】	5,300
○総合型地域スポーツクラブ運営支援事業 【別紙8】	1,000

令和5年度一般会計・特別会計等予算総括表

(単位:千円)

区 分 会 計 別	令和5年度	令和4年度	現計予算額	比 較 増 減			
	当初予算(A)	当初予算(B)	12月補正(C)	(A)－(B)	増減率(%)	(A)－(C)	増減率(%)
一般会計	17,393,450	14,720,250	19,227,030	2,673,200	18.2	△ 1,833,580	△ 9.5
特別会計							
国民健康保険	3,791,513	3,785,568	3,813,450	5,945	0.2	△ 21,937	△ 0.6
介護保険	4,002,216	3,983,048	4,181,478	19,168	0.5	△ 179,262	△ 4.3
後期高齢者医療	464,285	463,255	493,689	1,030	0.2	△ 29,404	△ 6.0
特別会計計	8,258,014	8,231,871	8,488,617	26,143	0.3	△ 230,603	△ 2.7
合 計	25,651,464	22,952,121	27,715,647	2,699,343	11.8	△ 2,064,183	△ 7.4

企業会計

水道事業会計	1,272,464	1,145,042	1,145,042	127,422	11.1	127,422	11.1
下水道事業会計	1,810,131	1,821,954	1,821,954	△ 11,823	△ 0.6	△ 11,823	△ 0.6
病院事業会計	1,601,577	-	-	-	-	-	-

注:企業会計については収益的支出+資本的支出額

令和5年2月議会 記者会見資料
令和5年度当初予算関係

結婚新生活支援事業

担当：市民経済部まちづくり推進課

本市の持続的な発展のためには、実情や課題に応じた少子化対策の取り組みを一層強化することが重要であり、若者が結婚や出産に踏み出すための施策を行うことが必要であると考えております。

本市では、結婚に伴う住宅取得費用や住宅リフォーム費用、住宅賃借費用、引越費用への経済的支援を行うことで、若者の結婚に伴う新生活を応援します。

○事業概要

- ①対象世帯 夫婦ともに39歳以下かつ世帯所得500万円未満
- ②対象経費 婚姻に伴う住宅取得費用、住宅リフォーム費用、住宅賃借費用、引越費用
- ③交付上限額 夫婦ともに29歳以下：60万円、左記以外：30万円

[歳入]	県支出金				
	地域少子化対策重点推進交付金				6,400千円
[歳出]	2款 総務費	1項 総務管理費	8目 定住促進費		
	2事業 定住促進事業				
	18節 負担金補助金及び交付金				
		白石市結婚新生活支援事業補助金			9,600千円

令和5年2月議会 記者会見資料
令和5年度当初予算関係

オンライン申請システム導入事業

担当：総務部デジタル推進課

国は、行政のデジタル化を強力に推進するため「自治体DX推進計画」や「デジタル社会の実現に向けた重点計画」を策定しており、その中の重点取組事項の一つとして、「行政手続のオンライン化」が挙げられています。

そのような状況を踏まえ、本市では、利用件数の多い証明書等の交付手続をオンライン申請出来るよう、システムを導入します。市役所に来なくても、24時間どこにいても申請手続が完結することによって、利用者の利便性向上及び行政事務の効率化を図るため、行政手続のオンライン化に取り組みます。

また、オンライン申請の利用促進、デジタル機器やオンライン申請の利便性の実感及び利用方法の理解醸成を図るため、スマートフォン教室・オンライン申請体験会を実施し、情報格差の解消を目指します。

○事業概要等

1 オンライン化する申請

住民票の写し、戸籍、税務証明等の交付申請

(導入当初は、10～15種類程度の申請をオンライン化する予定です。)

2 事業実施に関するスケジュール(予定)

令和5年4～5月 仕様検討、発注

令和5年6月頃 契約

令和5年6～9月 システム構築、運用テスト

令和5年夏頃～ スマートフォン教室・オンライン申請体験会の開催

令和5年秋頃～ オンライン申請システム運用開始

[歳出] 2款 総務費 1項 総務管理費 14目 情報化対策費

39事業 一般管理的経費

12節 委託料

オンライン申請システム構築業務委託料 7,260千円

スマートフォン教室等実施業務委託料 740千円

合計 8,000千円

令和5年2月議会 記者会見資料
令和5年度当初予算関係

子育て支援事業

担当：保健福祉部子ども家庭課

本市では、令和4年12月にベビーファースト活動宣言をしており、ベビーファースト運動の本市の新たな取り組みとして、次の2点をお知らせします。

1点目は、次世代を担う新たな命の誕生を祝うとともに、子育ての経済的負担を軽減するため、誕生祝い金贈呈事業と併せて育児用品購入費用の一部を助成する「白石市すくすくベビー券贈呈事業」を行っており、令和5年度から贈呈金額を6千円増額し1万円を贈呈します。

2点目は、6ヶ月児育児相談時に絵本を贈呈するブックスタート事業に引き続き、1歳6ヶ月から2歳の子どもの「世界に一つだけの特別な絵本」を贈呈する事業を実施します。子ども自身が主人公となる絵本をとおして親子で愛情を感じ合える時間をつくり出すことにより、子どもが成長してからも思い出を語り合える貴重な絵本になると思われます。

今後も、子どもの健やかな成長と安心して子どもを産み育てられる環境づくりに取り組んでまいります。

事業概要

○すくすくベビー券贈呈事業（1万円に拡大）

次世代を担う新たな命の誕生を祝うとともに、子育ての経済的負担を軽減するため、子育てに必要な紙おむつ、粉ミルクその他の育児用品購入費用の一部を助成する「白石市すくすくベビー券」を1万円に拡大し贈呈するもの。

- 1 対象者：白石市内に住民登録している夫婦が令和5年4月1日以降に子どもを出生し、出生した子どもの住民登録が白石市の方
- 2 申請時期：出生届出時から、満一歳の誕生日前日まで

○知育絵本贈呈事業

乳幼児期の絵本の読み聞かせ体験を増やす機会とし、子どもとふれあい、愛情を感じ合える時間を作ることができる思い出に残る絵本となることを願い、子どもたち一人ひとりに合わせた内容の違う「世界に一つだけの特別な絵本」を贈呈するもの。

- 1 対象者：白石市内に住民登録している1歳6ヶ月から2歳までの子ども
- 2 申請方法・贈呈：1歳6ヶ月児健康診査会場で知育絵本の見本品で説明し注文用紙を配付し、保護者がインターネット等で必要な項目を答えながら注文

し、2～3週間ほどで自宅に郵送でお手元に届くもの。

※令和3年4月1日以降出生した2歳までの子で、すでに1歳6ヶ月健診が終了している方は、知育絵本注文申請書を郵送し、受け取ってもらう予定。

※「ブックスタート事業」は、社会福祉協議会において実施しており、6ヶ月児育児相談日に絵本をプレゼントし、赤ちゃんとその保護者の方に絵本にふれるきっかけを作る事業として平成20年4月から開始しました。赤ちゃんの様子に合わせて無理なく絵本に親しむことは、親子のコミュニケーションの場ともなり、本や物語の楽しさを知るための良い機会となっております。

[歳出]	3款	民生費	2項	児童福祉費	7目	子育て支援費	
		3事業		子育て支援事業			
		7節		報償費			1, 410千円
		12節		委託料			429千円
					合計		1, 839千円

令和5年2月議会 記者会見資料
令和5年度当初予算関係

橋梁長寿命化対策事業

担当：建設部建設課

橋梁長寿命化対策事業は、国の道路更新防災等対策事業費補助金を活用し、道路利用者等の安全かつ円滑な通行を確保するとともに、社会基盤であるインフラの再構築と生活空間の安全確保を図る目的で橋梁の修繕及び撤去を行うものです。

令和5年度当初予算では、老朽化した市道白石駅歩道橋線（白石駅歩道橋）の修繕及び市道狐壇歩道橋線（狐壇歩道橋）の撤去に係る工事の委託費を計上しています。

地方公共団体が管理する橋梁は、今後老朽化する道路構造物の増大に対応するため、長寿命化修繕計画を策定することにより、従来の事後保全型から損傷・劣化が小さいうちから対策を実施する「予防保全型」へと移行することで、ライフサイクルコスト縮減を図るとともに、用途が廃止された橋梁の集約化・撤去により適切な維持管理を行なうことで、地域道路ネットワークの安全性・信頼性の確保を図ります。

○事業概要

1 実施場所

①市道白石駅歩道橋線（白石駅歩道橋）修繕工事委託
白石市字沢目地内（東北本線跨線橋）

②市道狐壇歩道橋線（狐壇歩道橋）撤去工事委託
白石市福岡蔵本字狐壇地内（東北自動車道及び国道4号跨道橋）

2 規模

①白石駅歩道橋 橋長 L = 128.6 m、幅員 W = 1.8 m

②狐壇歩道橋 橋長 L = 55.2 m、幅員 W = 1.55 m

[歳入] 国庫支出金

道路更新防災等対策事業費補助金（道路メンテナンス事業）

585,200千円

[歳出] 8款 土木費 2項 道路橋梁費 4目 橋梁維持費

3事業 橋梁長寿命化対策事業

12節 委託料

1,065,500千円

[別紙6]

令和5年2月議会 記者会見資料

令和5年度当初予算関係

スマートインターチェンジ及び周辺施設整備事業

担当：建設部都市創造課

(仮称)白石中央スマートインターチェンジは、東日本高速道路株式会社との協定に基づき測量設計を実施しており、周辺施設整備は昨年8月に「しろいしの魅力発信・地域と文化の交流による新たな価値を創造する地域防災拠点」をコンセプトとした「(仮称)道の駅しろいし基本計画」を策定し事業を進めております。

今後の整備予定について、スマートインターチェンジは用地取得後に工事発注を予定しているため、その関連経費を計上しております。

周辺施設については、道の駅及びスポーツ・レクリエーション施設(防災公園)の用地取得及び官民連携アドバイザー業務委託料などの関連経費を計上しています。

また、周辺区域内とスマート IC を結ぶアクセス道路の整備に関連する工事費を計上しております。

スマートインターチェンジ及び周辺施設整備東北縦貫自動車道のさらなる有効活用が図られ、新たな企業誘致の実現や企業活動の支援が期待できるとともに、賑わいと活力あふれる新たな拠点の整備を進め、更なる観光産業の活性化につなげていくため、関係機関と連携し早期完成を目指してまいります。

○事業概要

- 1 実施場所 白石市大平中目地内～斎川地内
- 2 事業概要 スマートインターチェンジの用地補償及び工事
道の駅及び防災公園の用地取得、官民連携アドバイザー業務
周辺区域内とスマート IC を結ぶアクセス道路の工事

[歳入] 国庫補助金	地域連携道路事業費補助金	71,500千円
	社会資本整備総合交付金	107,300千円
	防災・安全社会資本整備交付金	71,000千円
	地方債	301,100千円
	受託事業収入	2,121千円

[歳出]	8款 土木費	2項 道路橋梁費	6目 スマートインターチェンジ整備事業	
	2事業	スマートインターチェンジ整備事業		
	8節 旅費			266千円
	10節 需用費			1,155千円

1 1 節	役務費	9 5 0 千円
1 2 節	委託料	4 7, 6 0 5 千円
1 3 節	使用料及び賃借料	1, 1 3 2 千円
1 4 節	工事請負費	8 5, 6 6 0 千円
1 6 節	公有財産購入費	2 6, 0 0 0 千円
2 1 節	補償、補填及び賠償費	4 3, 1 0 0 千円
	計	2 0 5, 8 6 8 千円

8 款 土木費 2 項 道路橋梁費 7 目 道の駅整備事業

2 事業 道の駅整備事業

1 2 節	委託料	1 3, 0 0 0 千円
1 6 節	公有財産購入費	3 8 0, 3 5 0 千円
1 8 節	負担金補助及び交付金	2 0 千円
	計	3 9 3, 3 7 0 千円

令和5年2月議会 記者会見資料
令和5年度当初予算関係

白石沖西堀線街路事業

担当：建設部都市創造課

本路線は、白石市の中心市街地を南北に縦断し、JR白石駅に接続する重要な幹線街路であり、白石駅を中心とする良好な都市空間を形成するための重要な道路です。

JR白石駅は通勤・通学に広く利用され、駅前広場や周辺道路の整備が行われてきており、平成30年度には、同駅と国道113号とを結ぶ一方通行を含む区間について、現道拡幅による整備が完了し、鉄道駅へのアクセス性向上が図られました。

事業予定の国道113号から北方面の主要地方道白石柴田線を結ぶ区間は、JR白石駅及び市街地東部地域と仙台方面との最短ルートとして利用されておりますが、幅員が6m未満と狭隘で、朝夕は交通渋滞が発生し歩行者等の通行が危険な状況となっております。

このため現道拡幅による鉄道駅へのアクセス性向上、都市内交通の円滑化、歩行者等の安全性の向上を図るものであります。

○事業概要

- 1 実施場所 白石市字不澄ヶ池 地内

- 2 事業概要 都市計画道路白石沖西堀線
整備延長90m 幅員16～17m
令和5年度は道路予備調査設計を実施予定

[歳出] 8款 土木費 4項 都市計画費 3目 街路事業費
2事業 白石沖西堀線街路事業
12節 委託料
測量設計等委託料 5,300千円

令和5年2月議会 記者会見資料
令和5年度当初予算関係

総合型地域スポーツクラブ運営支援事業

担当：教育委員会生涯学習課

○事業概要

地域住民主体の「総合型地域スポーツクラブ」創設にあたり、事業基盤確立のため、事業費の一部を助成しようとするものです。

「総合型地域スポーツクラブ」は、地域住民が主体となって、「だれでも・いつでも・いつまでも」気軽にスポーツを楽しめる環境づくりを目指し、スポーツ中心としたさまざまな活動を通して、コミュニティづくりや地域課題の解決を行うことを目的としてクラブ運営を行う非営利の活動組織です。

少子高齢化・人口減少が急速に進む白石市においても、生涯スポーツを通じた市民の健康増進、地域のコミュニティづくり、世代間交流の促進は急務であり、「総合型地域スポーツクラブ」の果たすことのできる役割は大きく、総合型地域スポーツクラブ創設に向けて現在、令和5年3月のクラブ設立（設立総会開催）を目指し、市が支援しながら公益財団法人白石市文化体育振興財団を母体として設立準備を進めているところです。

[歳出] 10款 教育費 6項 保健体育費 1目 保健体育総務費
2事業 社会体育事業
18節 負担金補助及び交付金
白石市総合型地域スポーツクラブ運営費補助金 1,000千円